

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	30	事業名	地域福祉推進事業	担当部課	福祉部福祉課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一項一目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市地域福祉計画	3-1-1 社会福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成30年度に策定した第2次長久手市地域福祉計画に基づき、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、「地域福祉の推進」のための取組を行う。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ・市の地域福祉に大きな役割を担う社会福祉協議会に対して、事業費・運営費等の補助を行う。 ・市民活動に対し、スマイルポイントを付与し、地域社会に参加するきっかけづくりを行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、事業者、市職員
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・高齢者をはじめ市民が、健康で自分らしく暮らせるよう地域社会へ参加するきっかけ作りとする。

項目	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
事業費(A)	千円	予算	111,864	116,225	119,136	107,845	106,306
		決算	96,137	105,523	112,502	95,496	
人件費(B)	千円	決算	-	-	11,956	13,581	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	96,137	105,523	124,458	109,077	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		-	-	879	648	648
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円						

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
スマイルポイント事業交換者数	人	目標	500	600	620	620	620
		実績	571	580	454	435	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
活動の対価としての交換品に還元した人数により、周知度と活動継続に対するインセンティブの高さを図ることができるため。			交換者数は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、令和3年度と同様の数値とした。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 制度開始時から交換者数は増加を続けていたが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により減少傾向となっている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 制度が定着してきていることで、市民団体活動者数は年々増加傾向となっている。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ポイント付与の対象を中学生以上から小学生以上に拡大したため、対象が拡大したこと周知を図ること、登録者数、交換者数の増加につなげる。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
				実績	648				
	(2)	【アクションプラン】 スマイルポイント事業交換者数 【単年】	人	見込	620	620	630	640	650
				実績	435				
(3)	スマイルポイント事業登録者	人	見込	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
			実績	644					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 市内福祉事業等におけるボランティア活動、市民主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換							今後の方向性	拡充	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
				実績					
	(2)			見込					
				実績					
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性		

事業を構成する事務事業③	事務事業③	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
				実績					
	(2)			見込					
				実績					
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性		

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ながくて地域スマイルポイント事業などを通して市民活動を活性化させ、市民による自主的な活動への発展を促す。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 2025年までに、地域住民の自主的な活動による見守りの体制等を構築する。

内部意見	総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・社会福祉協議会の組織・業務について、適正で効率的な人員配置を目指すことで、補助金を削減してください。また、市から委託している事業を精査し、委託費の減額に努めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなであつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		